

ので、全員一致で可決されました。

▽館林市特別職の職員の期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例

市職員の給与に関する条例の改正に準じて、平成28年12月期に支給する特別職の期末手当の支給月数を0・

1月分引き上げるとともに、平成29年度以降については、引き上げ分を6月期と12月期の期末手当に均等に配分

するため、本条例の一部を改正しようとするもので、賛成多数で可決されました。

### その他の議案

▽市道8497号線の路線認定について 群馬県が事業主体となって平成28年度の完成を目標に進めている都市計画道路西部一号線は、事業完了後に県道として認定されるとともに、現在の県道寺岡・館林線の一部が廃止され、その区間の道路管理を本市が引き継ぐことになっていきます。そこで、県道及び市道の引継事務を円滑に行うために、群馬県

から引き継ぎを受ける県道寺岡・館林線の一部を新たに市道として認定しようとするもので、全員一致で可決されました。



市道 8497 号線

### 補正予算

▽平成28年度館林市一般会計補正予算(第3号) 7億8692万1000円

を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ289億8527万2000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽平成28年度館林市下水道事業特別会計補正予算(第2号) 11790万7000円

を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ18億4615万1000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽平成28年度館林市介護保

険特別会計補正予算(第2号) 1181万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ62億5402万6000円とするもので、全員一致で可決されました。

### 補正予算(追加議案)

▽平成28年度館林市一般会計補正予算(第4号) 58万4000円を追加し、

歳入歳出予算の総額をそれぞれ289億8585万6000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽平成28年度館林市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 11774万6000円を追加し、

歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億1345万4000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽平成28年度館林市下水道事業特別会計補正予算(第3号) 11405万4000円

を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ18億4209万7000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽平成28年度館林市介護保

険特別会計補正予算(第3号) 1182万5000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ62億5320万1000円とするもので、全員一致で可決されました。

### 一部事務組合議会議員の選挙結果

12月15日に一部事務組合議会議員の選挙が行われ、邑楽館林医療事務組合議会議員に青木一夫議員と河野哲雄議員が、館林衛生施設組合議会議員に櫻井正廣議員、篠木正明議員、高橋次郎議員が、館林地区消防組合議会議員に野村晴三議員が、それぞれ当選されました。その結果、各組合議会議員は、次のとおりとなりました。

- 【邑楽館林医療事務組合議会議員】  
青木 一夫 吉野 高史  
河野 哲雄 井野 勝則
- 【館林衛生施設組合議会議員】  
櫻井 正廣 篠木 正明  
高橋 次郎 町井 猛
- 【館林地区消防組合議会議員】  
岡村 一男 遠藤 重吉  
野村 晴三

▽議員の派遣について 議会の映像配信についての調査を行うため、議員10名を派遣しようとするもので、全員一致で可決されました。

### 常任委員会の審査報告

#### 総務文教

がなされました。

付託された案件は、議案2件で、まず、館林市職員

の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の審査では、委員から、本市職員の高年齢被保険者の有無や、新たに65歳以上で採用される場合、臨時職員や嘱託職員でも雇用保険の適用となるのかなどについての質疑

がなされました。採決の結果は、2議案とも全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと議決されました。

次に、館林市税条例の一部を改正する条例の審査では、委員から、今回の改正に伴い、課税の対象となる方は市内にどの程度いるのかなどについての質疑がなされました。

採決の結果は、2議案とも全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと議決されました。